

台風第14号接近！ 早めの対策を！

- 台風第14号は20日に東北地方へ
かなり接近する見込み
- 暴風、高波、大雨、高潮のおそれ
- 秋田県に暴風、波浪、大雨、
高潮警報発表の可能性



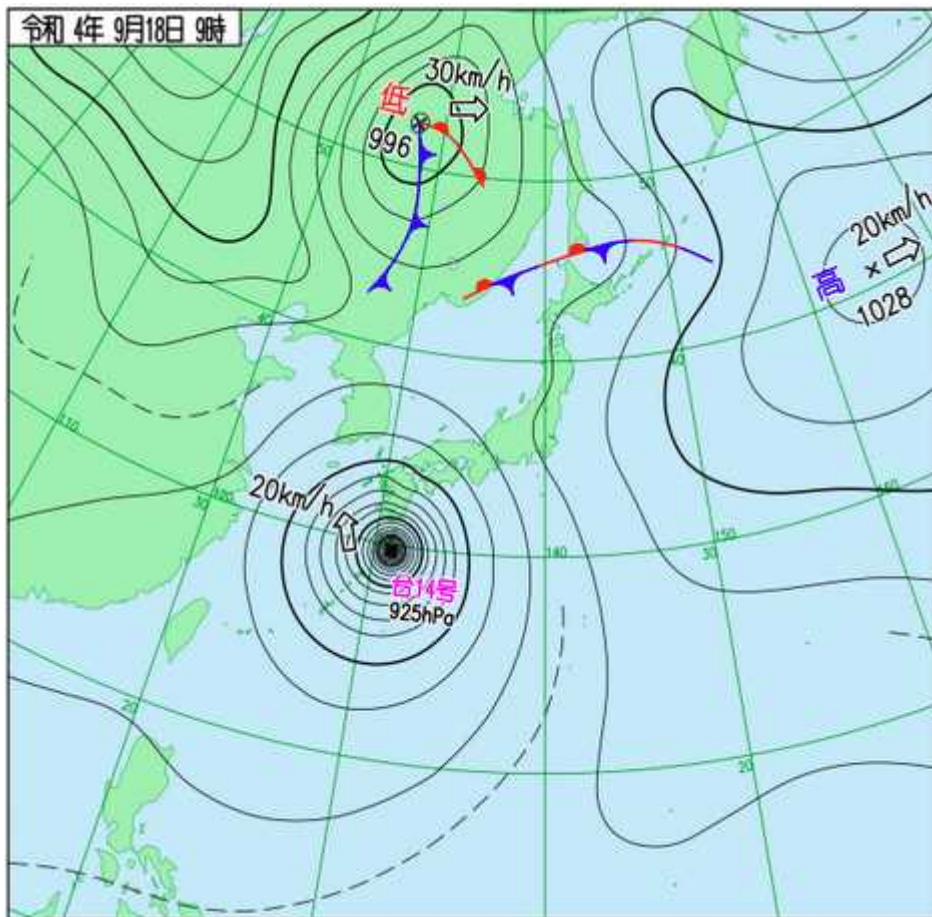
台風第14号の今後の見通し

台風第14号は、20日に東北地方にかなり接近する見込み。このため、秋田県では急に雨や風が強まるおそれがある。
防災気象情報を活用し、早めの防災対応を！

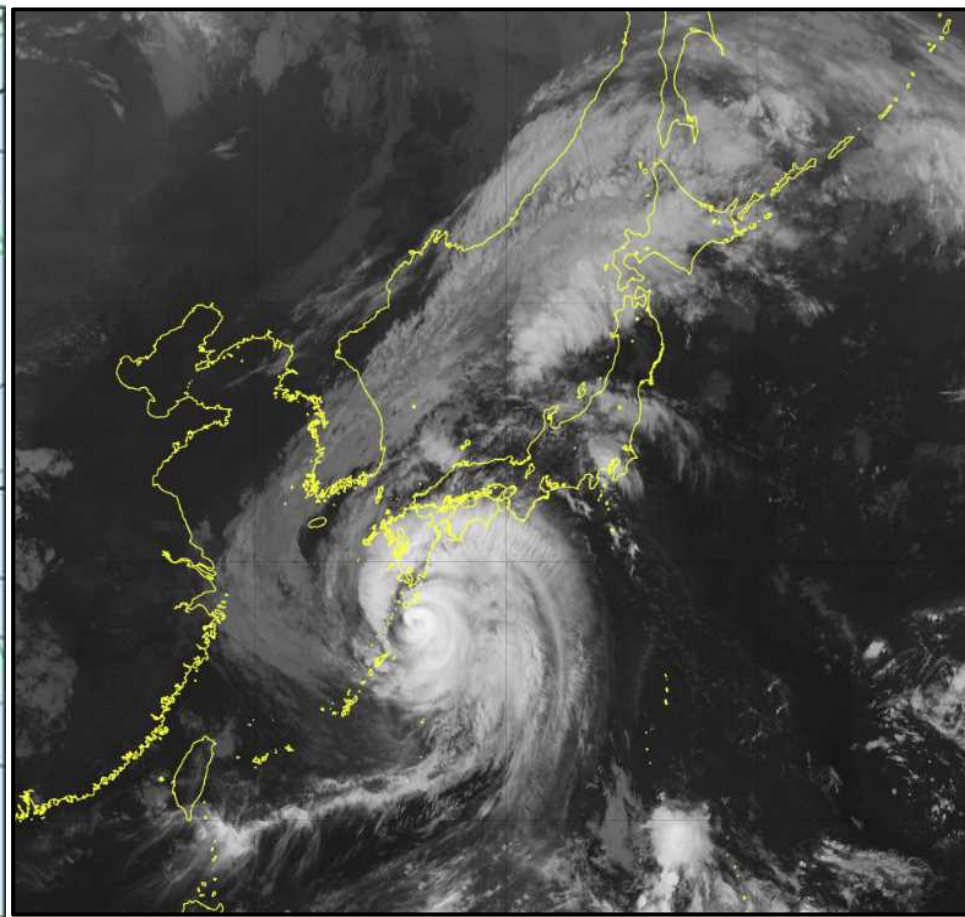
- 18日12時現在、大型で非常に強い台風第14号は屋久島付近を北北西に毎時25kmで進んでいます。今後、台風は強い勢力を保ったまま九州北部へ進み、その後は進路を北東に変え、速度を速めながら本州付近を進み、20日に東北地方にかなり接近する見込みです。
- 秋田県は、台風第14号の影響で20日は南のち西よりの非常に強い風が吹き、海上は大しけとなる所がある見込みです。
- 秋田県は、台風第14号の接近に伴って、20日に激しい雨が降り、局地的には非常に激しい雨が降るおそれがあります。
- 暴風、高波に警戒してください。また、大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水、高潮による浸水や冠水に注意・警戒してください。

今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表する気象情報をご利用ください。
気象庁ホームページ：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

気象実況



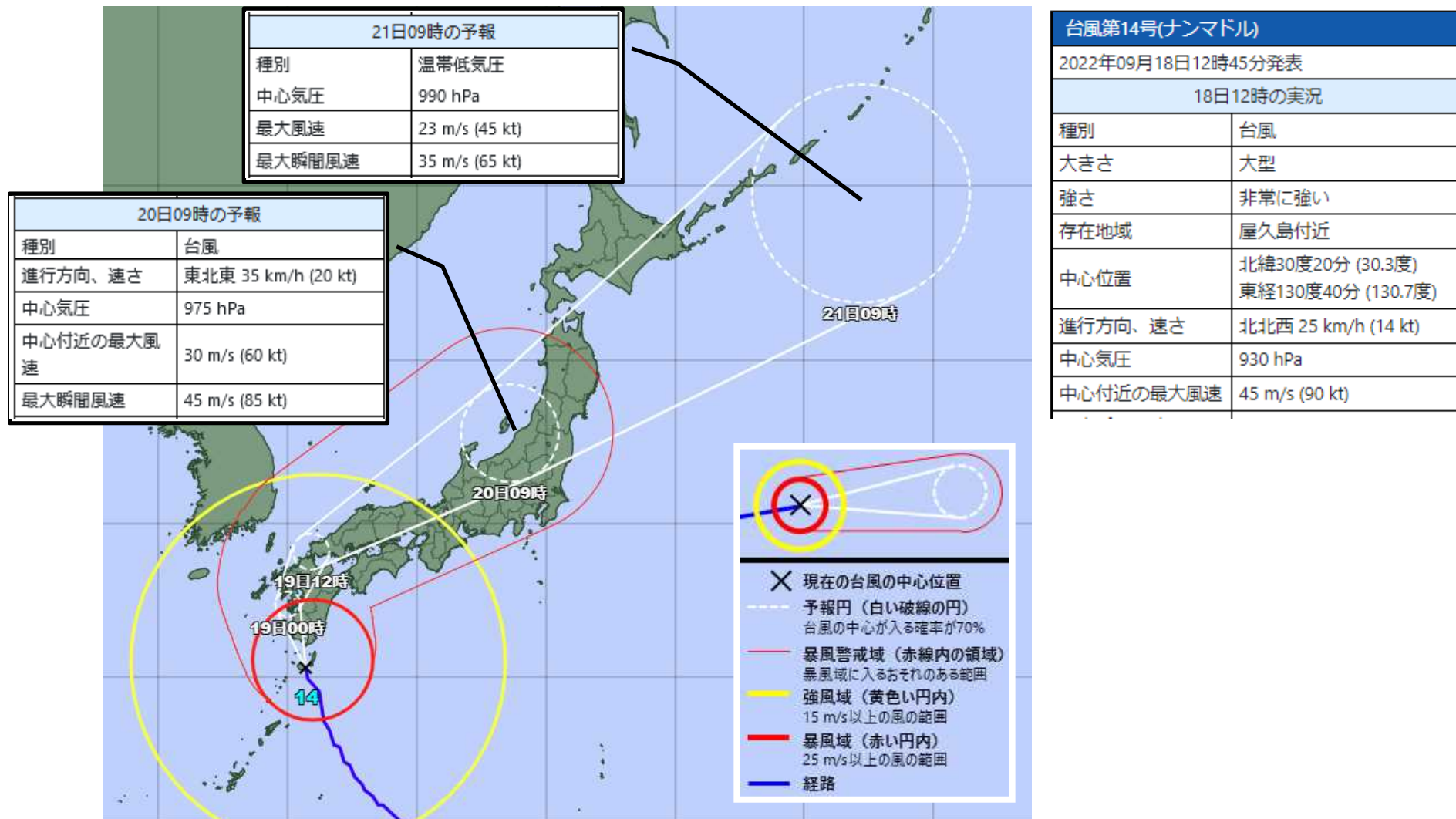
18日09時の地上天気図



18日09時の気象衛星画像（赤外）

今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表する気象情報をご利用ください。
天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/
衛星画像：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.507/137/&elem=ir&contents=himawari>

台風第14号の進路予報（18日12時現在）



台風の予想位置などが変わる場合がありますので、最新の情報をご利用ください。
 台風情報：<https://www.ima.go.jp/jp/typh/>

警報級・注意報級の現象が予想される期間

【秋田県】

	18日				19日								20日			
	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
台風最接近																
大雨・洪水 (ミリ)	沿岸															
	内陸															
暴風 (メートル)	沿岸海上															
	沿岸陸上															
	内陸															
波浪 (メートル)	沿岸															
高潮 (メートル)	沿岸															

警報級
 注意報級

○予想雨量 19日12時 から 20日12時 までの24時間雨量 100から150ミリ

○予想最大風速（最大瞬間風速）

20日 海上 25から29メートル（35から45メートル）

陸上 20から24メートル（30から40メートル）

○予想される波の高さ 20日 6メートル

台風接近に備えて

お住まいの場所で、どのような災害が発生しやすいのかを、ハザードマップ等で事前に確認し、風や雨が強まる前に早め早めの準備・対策をお願いします。

- 台風の接近により風が強まる。暴風や高波に備えて早めの対策
 - 風で飛ばされそうなものは片付ける
 - 農業施設、漁業施設などの点検・対策
 - 果実などの落下防止対策
 - 通勤・通学は交通機関への影響を考慮した行動

- 台風接近時に大雨となるおそれ
 - 市町村の避難に関する情報に注意し、早め早めの安全確保
 - 農業施設、用水路等の見回りや不要不急の外出はしない
 - がけや溪流、増水している河川、海岸や河口に近づかない
 - キキクル（危険度分布）等を参考にして、身の安全を確保してください。

- 河口付近や沿岸の低い土地では高潮による浸水や冠水に注意・警戒

関連資料の掲載場所

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。
©気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



台風の接近や大雨のおそれがある場合などに、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説。

国土交通省 気象庁 Japan Meteorological Agency

ホーム 防災情報 各種データ・資料 地域の情報 知識・解説 各種申請・ご案内

降水の状況等を確認

発表中の警報等を確認

各県気象台HPにリンク

各市町村のキキクル（危険度分布）を確認

気象科学館

コンテンツの閲覧方法について（よくあるご質問）

防災情報 天気 キキクル（危険度分布）

気象庁HP

©14か国語による防災気象情報の提供 <https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

©避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））

https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf

©新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）

<https://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>



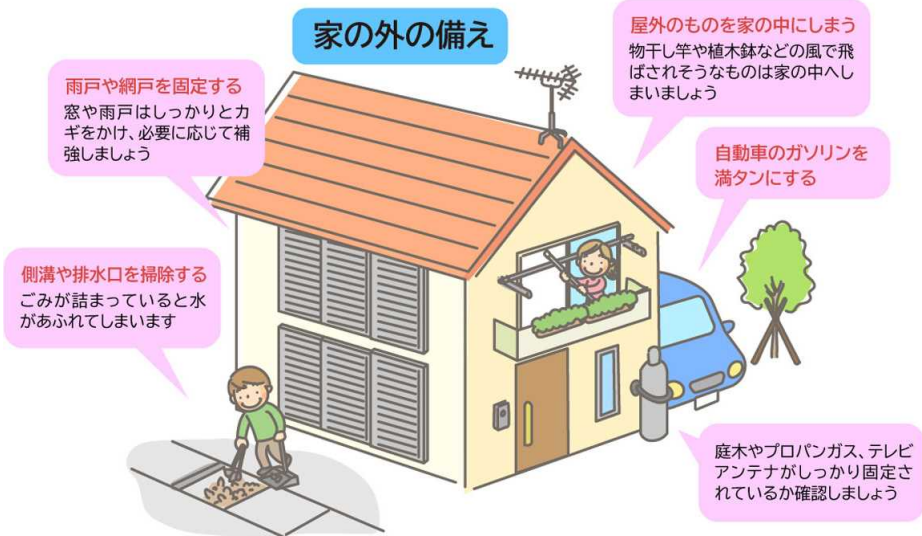
(参考) 暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		〇〇日										
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
風風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後も注意報級
	海上	10	12	20	25	35	30	15	10	10		

暴風警報

陸上では昼過ぎから風速20メートル



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が壊れる。	屋根瓦・屋根骨材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。		外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h		多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)



(参考) 5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	キキクル (危険度分布)	相当する警戒レベル	
5	命の危険 直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨 特別警報	災害切迫	氾濫 発生情報	5相当
<警戒レベル4までに必ず避難!>						
4	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害 警戒情報 高潮 警報 高潮 特別警報	危険	氾濫 危険情報	4相当
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	大雨警報 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	警戒	氾濫 警戒情報	3相当
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報 高潮 注意報 大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫 注意情報	2相当
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	早期注意情報 (警報級の可能性)			

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

(参考) 満潮時刻

- 河口付近や沿岸の低い土地では高潮による浸水や冠水に注意・警戒
 - 宮城県 鮎川港の満潮時刻：20日15時05分 20日21時05分
 - 岩手県 宮古港の満潮時刻：20日15時29分
 - 秋田県 秋田港の満潮時刻：20日06時13分
 - 青森県 深浦港の満潮時刻：20日06時33分
 - 青森県 八戸港の満潮時刻：20日14時38分 20日20時57分

(参考) 高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

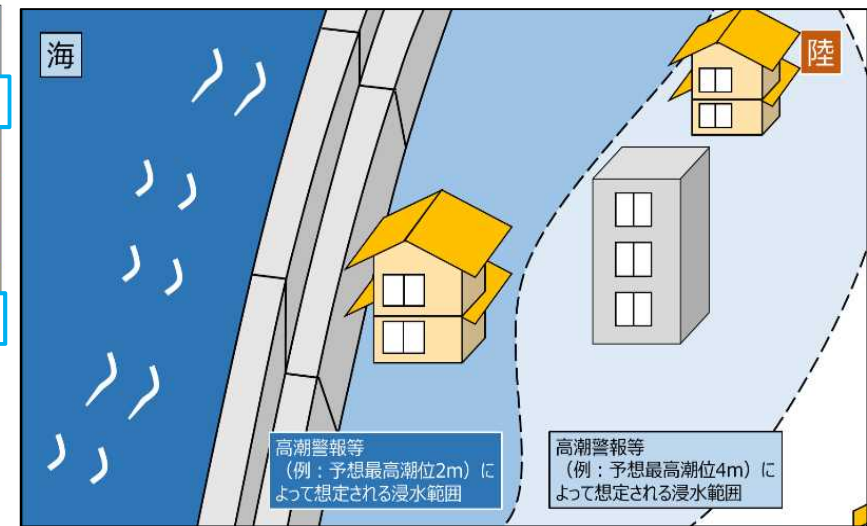
〇〇市の警報・注意報 (今後の推移)										
年 月 日 時 分 発表										
〇〇市	22日						23日		備考	
	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03		03-06
大雨(浸水)	30	50	50	50	50	50	50	60	60	予想される波の高さ
暴風	23	25	25	30	30	35	40	40	40	以後も警報級
波浪	8	8	9	9	10	10	10	10	11	以後も警報級 つねり
高潮	1.7	1.7	0.7	0.7	1.8	1.8	1.7	1.8	2.0	以後も警報級 ピークは3時頃
雷										以後も注意報級

■ 大雨特別警報
 ■ 特別警報(大雨以外)・高潮警報・土砂災害警戒情報 *1 高潮警報に切り替える可能性が高い
 ■ 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1) *2 上記以外の高潮注意報
 ■ 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
 ■ 予想期間外

※潮位が上昇する前に暴風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

